



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社Misumi 上場取引所 福  
 コード番号 7441 URL <https://kk-misumi.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 慶介  
 問合せ先責任者 (役職名) サポート本部長 (氏名) 今林 俊人 (TEL) 099-260-2213  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	14,404	1.4	△40	—	78	63.0	192	—
2024年3月期第1四半期	14,203	△8.2	△98	—	48	△82.5	10	△94.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 194百万円(△14.1%) 2024年3月期第1四半期 226百万円(△20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.64	—
2024年3月期第1四半期	1.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	42,256	19,457	45.3
2024年3月期	41,619	19,417	45.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 19,142百万円 2024年3月期 19,103百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,303	5.0	287	—	481	268.3	290	758.5	50.66
通期	63,855	5.3	1,162	44.2	1,591	26.3	878	23.7	153.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,100,503株	2024年3月期	6,100,503株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	374,769株	2024年3月期	369,569株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	5,729,003株	2024年3月期1Q	5,748,256株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進む一方で、急激な円安進行や原材料価格の高騰による物価高の影響から節約志向が高まり、個人消費は低調に推移しました。また、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安定化等によるエネルギー価格の高止まりが続いており、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

このような状況の中で当社グループは、主力のエネルギー事業において、法人顧客の新規開拓や既存顧客に対する営業活動を強化し、燃料油やL P ガスの販売シェア拡大を図るとともに、その他の事業についても、「既存事業の強化」と「新規事業の開拓」を目的に、新店舗出店や店舗リニューアルの実施に加え、業態変更による新規事業の導入を進めるなど、多様な消費者ニーズの変化に対応した店づくりに取り組んでおります。

以上の結果、当社グループの主力事業であるエネルギー部門において、エネルギー関連商品の販売価格が前期に比べ上昇したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は144億4百万円（前年同四半期比1.4%増）となり、経常利益は78百万円（前年同四半期比63.0%増）、税金費用の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億92百万円（前年同四半期比1,792.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1 エネルギー

「エネルギー」セグメントの石油部門では、採算販売を重視した営業活動に加え、S S 事業において販促アプリを活用したイベント告知やクーポン配布等を行うことで来店動機の促進を図りました。また、社員のスキルアップと営業力強化を目的とした研修会を実施し、油外商材の拡販と接客サービスの向上に努めております。

ガス部門では、共納先のシェアアップを強化し、L P ガスの増販を図るとともに、採算販売にも注力することで利益確保に努めました。また、キャンペーン等を活用した対面営業活動を推し進め、住設機器の販売やリフォーム受注による収益の確保に取り組んでおります。

以上の結果、エネルギー関連商品の販売価格が前期に比べ上昇したこと等により、売上高は111億29百万円（前年同四半期比1.8%増）となり、収益状況の改善により、セグメント利益（営業利益）は1億4百万円（前年同四半期比347.1%増）となりました。

#### 2 ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントのカルチャー部門では、季節商材の展開を強化するとともに、本屋大賞関連作品の拡販に努めました。また、売上の低迷していたレンタル・セル売り場を縮小し、ボックスミスミ日向店ではフィギュア・トレカ等の買取・販売を行う「駿河屋」を、ボックスミスミ鹿屋店ではネイルサロン「ティーエヌ」をそれぞれ2024年5月にオープンさせるなど、時代のニーズに合わせた売り場づくりを進めることで、お客様への訴求を強化いたしました。

オプシァミスミでは、SNS等を活用した懸賞企画や、ワークショップ・ステージイベント等を開催することで来店動機を促すなど、集客力の強化に努めました。

以上の結果、売上高は17億46百万円（前年同四半期比1.9%増）、セグメント利益（営業利益）は6百万円（前年同四半期比63.0%増）となりました。

#### 3 フード&ビバレッジ

「フード&ビバレッジ」セグメントの外食部門では、主力業態であるK F C において、店舗イメージの刷新を目的とした店舗の改装やロス削減によるフードコスト管理を徹底し、利益改善に努めました。2024年4月には熊本県合志市にK F C 合志店を新規オープンいたしました。

以上の結果、既存店舗の売上の減少等により、売上高は15億28百万円（前年同四半期比1.7%減）となり、セグメント利益（営業利益）は68百万円（前年同四半期比30.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて6億36百万円増加し、422億56百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少する一方、現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5億96百万円増加し、227億98百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が減少する一方、借入金や未払金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて40百万円増加し、194億57百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、2024年5月13日発表から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,278,755	6,562,611
受取手形及び売掛金	6,089,004	5,269,203
商品及び製品	2,979,283	3,030,435
仕掛品	39,563	58,605
原材料及び貯蔵品	16,832	22,705
その他	723,901	697,576
貸倒引当金	△3,426	△3,091
流動資産合計	15,123,914	15,638,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,401,651	5,764,928
土地	11,790,476	11,790,476
その他（純額）	1,547,285	1,494,848
有形固定資産合計	18,739,413	19,050,253
無形固定資産		
のれん	1,233,497	1,185,601
その他	105,544	94,466
無形固定資産合計	1,339,041	1,280,068
投資その他の資産		
その他	6,584,839	6,455,576
貸倒引当金	△167,405	△167,405
投資その他の資産合計	6,417,434	6,288,171
固定資産合計	26,495,889	26,618,492
資産合計	41,619,804	42,256,538
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,013,982	2,754,150
短期借入金	4,985,000	5,130,000
1年内返済予定の長期借入金	3,073,000	3,473,000
未払法人税等	388,080	42,464
賞与引当金	319,130	494,438
その他	1,689,850	1,970,458
流動負債合計	13,469,043	13,864,511
固定負債		
長期借入金	6,366,500	7,360,750
役員退職慰労引当金	806,730	194,711
その他	1,560,097	1,379,000
固定負債合計	8,733,327	8,934,461
負債合計	22,202,371	22,798,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,600	1,646,600
利益剰余金	14,660,387	14,709,588
自己株式	△655,182	△664,607
株主資本合計	17,342,704	17,382,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,661,847	1,666,879
退職給付に係る調整累計額	98,641	92,786
その他の包括利益累計額合計	1,760,489	1,759,665
非支配株主持分	314,238	315,418
純資産合計	19,417,432	19,457,565
負債純資産合計	41,619,804	42,256,538

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	14,203,059	14,404,461
売上原価	11,420,586	11,484,087
売上総利益	2,782,473	2,920,373
販売費及び一般管理費	2,880,911	2,961,053
営業損失(△)	△98,438	△40,679
営業外収益		
受取利息	2,921	2,951
受取配当金	30,435	31,737
受取賃貸料	52,370	56,205
その他	98,897	77,178
営業外収益合計	184,624	168,072
営業外費用		
支払利息	21,160	24,477
賃貸費用	10,339	11,058
固定資産除却損	1,110	10,676
その他	5,470	2,783
営業外費用合計	38,081	48,996
経常利益	48,105	78,397
特別利益		
固定資産売却益	687	879
特別利益合計	687	879
特別損失		
固定資産売却損	—	60
減損損失	—	41,637
特別損失合計	—	41,697
税金等調整前四半期純利益	48,792	37,578
法人税、住民税及び事業税	44,633	27,847
法人税等調整額	△6,370	△186,089
法人税等合計	38,262	△158,241
四半期純利益	10,530	195,820
非支配株主に帰属する四半期純利益	345	3,095
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,184	192,725

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	10,530	195,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223,627	5,032
退職給付に係る調整額	△7,164	△5,897
その他の包括利益合計	216,462	△865
四半期包括利益	226,992	194,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,741	191,901
非支配株主に係る四半期包括利益	251	3,052



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
(会計方針の変更) (法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用) 「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

記載すべき事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,933,625	1,713,651	1,555,782	14,203,059	—	14,203,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,444	20,800	—	25,244	△25,244	—
計	10,938,069	1,734,451	1,555,782	14,228,304	△25,244	14,203,059
セグメント利益又は セグメント損失(△)	23,412	3,952	98,599	125,964	△224,402	△98,438

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△224,402千円には、セグメント間取引消去758千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△225,161千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,129,160	1,746,309	1,528,991	14,404,461	—	14,404,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,488	19,262	—	23,751	△23,751	—
計	11,133,649	1,765,572	1,528,991	14,428,212	△23,751	14,404,461
セグメント利益又は セグメント損失(△)	104,681	6,442	68,221	179,346	△220,025	△40,679

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△220,025千円には、セグメント間取引消去664千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△220,690千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「エネルギー」セグメントにおいて6,097千円、「ライフスタイル」セグメントにおいて35,540千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	199,250千円	200,927千円
のれんの償却額	48,533 "	47,896 "